

引退した3年生からメッセージ (その3)

インターハイ予選を終えて

3年生にソフトボール部の思い出を語ってもらいました。

セカンドユニフォーム No.(46) ニックネーム (Kaho)

Hello!! お久しぶりです。初めましての後輩もいると思います。アメリカにいるソフト部員の果歩です。流石にこれが HP にアップされている頃にはもう私も日本にいると思いますが。

私は高一の夏頃に留学に行く決心をし、高二の夏から高三の夏まで約一年間留学しています。留学に行く決めてから日本を出るまで一年間あったので後悔のないように、思いつだけの青春をし尽くしてアメリカに飛び立ちました。ただ、唯一心残りがあるとすればソフトボールをやりきれなかったことです。中学時代にはテニスをしていて、高校に入るタイミングで違うスポーツを始めることは勇気も必要だったし、もちろんお金のかかることだから親にもお世話になりました。ソフト部として活動していた一年の間は本当に本当に楽しかったし、かけがえのない仲間ができました。そしていざ自分たちの代になった時にアメリカに旅立ち、最後までやりきれなかったとは、自分の中でも何か悲しいと言うか、複雑な気持ちがあります。それでも私は留学したことに後悔はないし、もしこれを読んでいる後輩が何かソフト以外に挑戦してみたいことがあるのなら私も応援します。時にはしんどい練習もありますが、仲間と一緒に楽しいことに変わりはありません。かけがえのない部活の時間を後輩のみんなには大切にしてほしいです。

私が入部した時は私が唯一の内進生だったけれど今は内進生の後輩も入り、私はとっても嬉しく思っています。語彙力がだいぶ落ちた私ですが、私が言いたいことは、このソフト部は最高だってことです。唯一の内進生で、華道部と兼部させてもらった上に、留学に行くと言い出す、なかなかの問題児? 異色な人ではあったと自分でも思いますが、そんな私でも受け入れてくれる仲間と監督、先生がこの部活にはいます。これ以上ない最高の部活です。

1 年間の練習で、アメリカのソフトチームでもやっていけるくらいの実力まで私を鍛えてくださってありがとうございました。何よりもわがままな私を受け入れてくださった先生方や先輩、後輩、同学年のねんずには感謝しかないです。みんな大好きです♡

